

事業概要

国道1号箱根町箱根地内にある道の駅「箱根峠」は、県内で最初に整備された道の駅として、平成7年5月30日に開所しました。

開所より約25年が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいることや、道の駅における機能向上（トイレ機能の充実、無線LANの導入等）を図るため、現在、改修工事を実施しています。

老朽化対策：建物の内外装、エアコンや照明灯等の更新

機能向上：多機能トイレ、洋式温水洗浄便座への更新、公衆無線LANの整備、情報発信コーナーの拡充

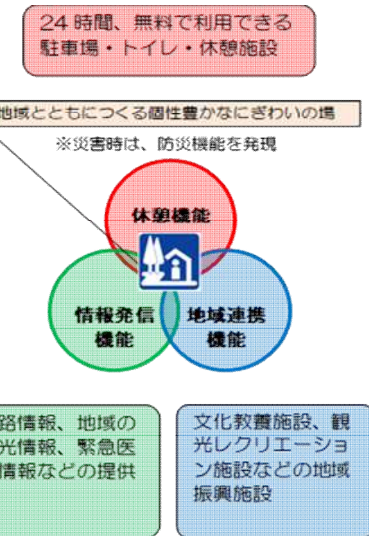
事業年度：平成29年度（2017年）～

道の駅とは

道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに、町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、の3つの機能を併せ持つ施設として誕生しました。

近年では、3つの機能に加え、観光・防災などの多様な機能を備えた地方創生の拠点となっています。

道の駅の基本コンセプト



道の駅「箱根峠」の施設概要

敷地面積：4,315㎡

建築面積：改修後 259.02㎡（改修前 228.62㎡）

延床面積：改修後 294.49㎡（改修前 268.39㎡）

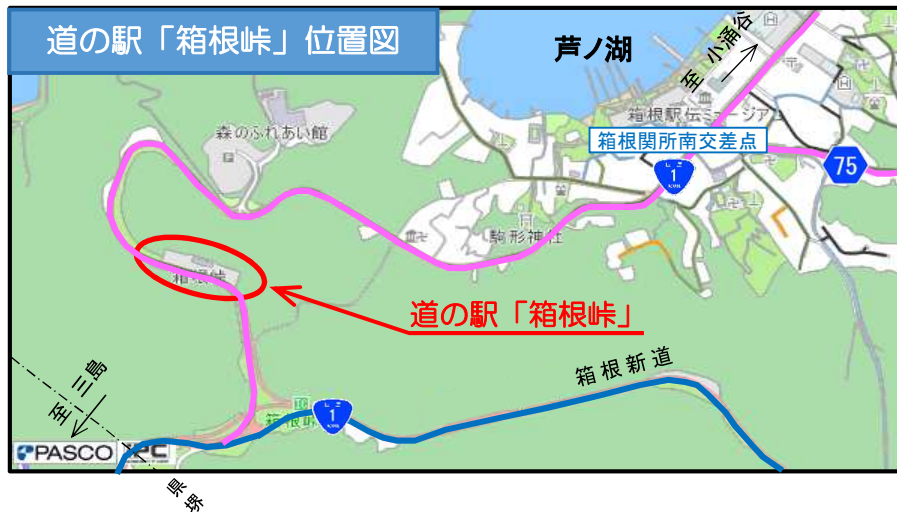
構造形式：鉄筋コンクリート造

地上1階：トイレ、休憩施設、管理人室 ほか

地下1階：機械室

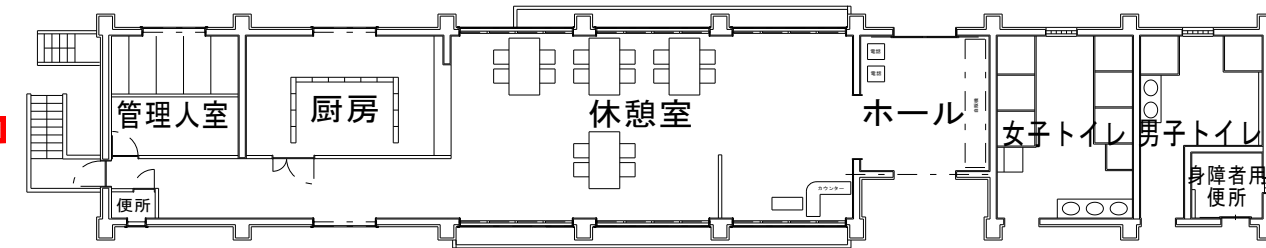
駐車場：・普通車24台、大型6台、身障者用1台

・自動二輪車・自転車用有り

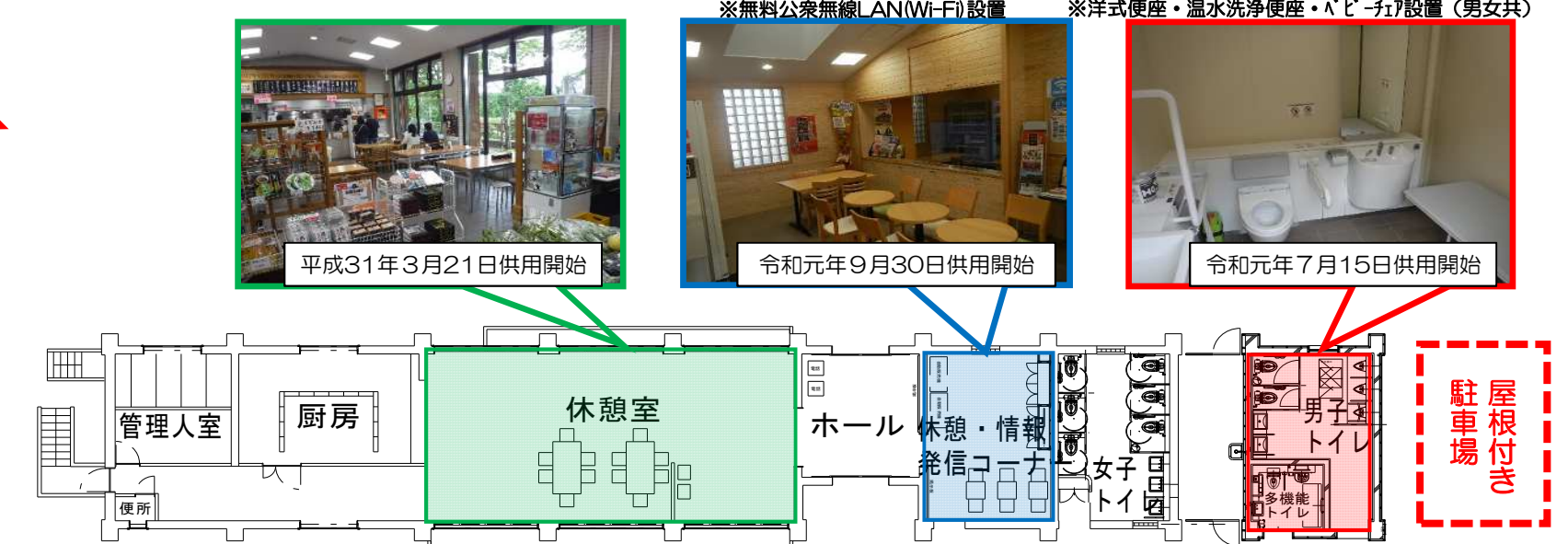


改修イメージ

現況



改修後



外観



供用状況と今後の予定

各施設の供用開始状況

休憩室：平成31年3月21日供用開始

男子トイレ・多機能トイレ：令和元年7月15日供用開始

女子トイレ：令和元年8月22日供用開始

情報発信コーナー：令和元年9月30日供用開始

（情報提供装置、公衆無線LANについては、令和元年12月24日供用開始）

令和5年度～

身障者・妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの設置